

プラごみ⁰が 海を育む

2市8町では、深刻化する海洋汚染に取り組み、
プラごみゼロを目指します。
私たちの住むまちの森から生まれた豊かな河川は、
やがて相模灘に注ぎます。
海洋プラスチック問題は
私たち全員が取り組んでいく必要があるのです。

県西地域2市8町 プラごみゼロ共同宣言

わたしたちにできること

- ①ワンウェイプラの削減
- ②プラごみの適正排出
- ③クリーン活動への参加

県西地域2市8町

- 小田原市 ●南足柄市 ●中井町 ●大井町 ●松田町
- 山北町 ●開成町 ●箱根町 ●真鶴町 ●湯河原町



わたしたちにできること

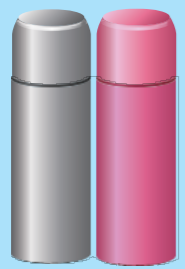
1

ワンウェイ（使い捨て） プラを減らそう

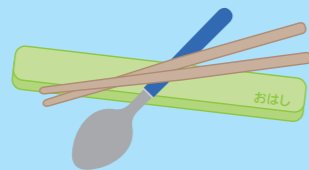
- マイバッグなどを持参しましょう。



マイバッグ



マイボトル



マイ箸・マイスプーン



2

プラごみを 適正に排出しよう

- プラスチックごみが自然環境に流出しないよう、各市町の分別方法を確認し適切に排出しましょう。
- 自宅周辺やごみステーションを管理して、プラスチックごみの飛散防止に努めましょう。
- スーパーなどが行っている、ワンウェイプラの自主回収に協力しましょう。



3

クリーン活動に 参加しよう

- 市や町、地域などで行われるクリーン活動に積極的に参加しましょう。
- 通勤通学や散歩の途中など、自主的にごみ拾いをしてまちをきれいにしましょう。



県西地域2市8町 プラスチックゼロ共同宣言

プラスチックは、その機能性や経済性から、私たちの生活に広く普及し、欠かせないものとなっています。一方、街中（まちなか）や山林などで不用意に捨てられたプラスチックごみは、景観を損なうばかりでなく、道路や河川などを通じて海に入り込むことでマイクロプラスチックとなり、海の環境や生態系に影響を与えることが懸念され、地球規模の問題となっています。

県西地域には、丹沢や箱根山系を源とする豊かな河川が流れており、その水はやがて相模灘に流れていきます。海洋プラスチックの問題は、海のない市町においても無関係な問題ではなく、地域全体で取り組んでいく必要があります。

そこで、県西地域2市8町で共同し、これまで自治会等と連携して取り組んできたクリーン活動を継続するとともに、住民一人ひとりの環境美化への意識を高めるため、ポイ捨ての防止や使い捨てプラスチックの削減に向けた啓発、プラスチックごみに関する環境教育を推進していきます。

県西地域2市8町は、プラスチックゼロに向け、不断の取組を行うことをここに宣言します。

2022年2月22日

小田原市 環境政策課
TEL 0465-33-1471

中井町 環境上下水道課
TEL 0465-81-3903

松田町 環境上下水道課
TEL 0465-83-1227

開成町 環境上下水道課
TEL 0465-84-0314

真鶴町 税務町民課
TEL 0465-68-1131（内線 241）

南足柄市 環境課
TEL 0465-73-8019

大井町 生活環境課
TEL 0465-85-5010

山北町 環境課
TEL 0465-75-3656

箱根町 環境課
TEL 0460-85-9565

湯河原町 環境課
TEL 0465-63-2111（内線 552）